

コメ輸出拡大へ 丸紅と全農提携

TPPにらみ

大手商社の丸紅と全農農業協同組合連合会(JA全農)は17日、日本のコメの国内流通、販売や輸出拡大に向けて戦略提携すると発表した。JA全農がコメの流通で民間企業

と本格提携するのは初めて。

JA全農が集荷、精米したコメを丸紅が関係が深いスーパーなどの販売ルートを使って流通させる。農産物を含む関税の原則撤廃となる環太平洋パートナーシップ協定(TPP)参加の議論が高まっていくこともにらみ、コメの輸出拡大も目指す。丸紅の流通網を使

って中国の富裕層向けに付加価値の高い日本米を販売する方針で、欧州やシンガポールなどへの輸出も視野に入れているという。

記者会見した丸紅の岡田大介常務は「TPPが締結されれば、日本のコメ産業は苦しくなる。輸出に目を向け、需要のあるところを探していかないといけない」と話した。